

# 財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位: 百万円)

団体名 越前市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
14,765	3,432	794	18,991

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	30,879	29,466	1,413	1,288	83	35,889	
霊園事業特別会計	25	9	16	16	0	0	
ガス事業清算特別会計	1,806	98	1,708	1,708	0	0	
一般会計等	32,710	29,573	3,137	3,012		35,889	

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 7,184	(歳出) 7,134	(形式収支) 50	実質収支 50	219	0	0	
老人保健特別会計	(歳入) 7,913	(歳出) 7,789	(形式収支) 123	実質収支 123	662	0	0	
駐車場特別会計	(歳入) 44	(歳出) 37	(形式収支) 28	実質収支 28	0	0	0	
介護保険特別会計	(歳入) 5,478	(歳出) 5,187	(形式収支) 291	実質収支 291	759	0	0	
水道事業会計	1,206	1,475	△ 269	302	31	3,485	136	法適用企業
工業用水道事業会計	41	21	4	118	0	8	0	法適用企業
簡易水道事業特別会計	(歳入) 41	(歳出) 34	(形式収支) 7	実質収支 7	4	56	19	
下水道特別会計	(歳入) 5,467	(歳出) 5,417	(形式収支) 50	実質収支 10	736	23,457	13,793	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 151	(歳出) 151	(形式収支) 0	実質収支 0	90	1,205	783	
林業集落排水事業特別会計	(歳入) 3	(歳出) 3	(形式収支) 0	実質収支 0	2	24	20	
今立工業団地事業特別会計	(歳入) 193	(歳出) 193	(形式収支) 0	実質収支 0	51	704	270	
公営企業会計等 計				929		28,939	15,021	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。

4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
南越消防組合	1,899	1,861	38	38	0	2,420	2,038	
南越清掃組合	1,883	1,828	55	55	14	3,883	3,585	
武生三国モーターボート競走施行組合	38,170	38,161	9	9	0	728	0	
公立丹南病院組合	(総収益) 3,506	(総費用) 3,461	(純損益) 45	(資金剰余額/不足額) 851	185	1,327	0	法適用企業
鯖江広域衛生組合	1,335	1,276	59	59	60	503	3	
福井県後期高齢者医療広域連合	768	696	72	72	0	0	0	
福井県自治会館組合	137	125	12	12	0	0	0	
福井県市町総合事務組合(普通会計分)	4,824	4,797	28	28	304	0	0	
福井県市町総合事務組合(事業会計分)	198	154	44	44	0	0	0	
福井県丹南広域組合	717	657	61	61	0	0	0	
一部事務組合等 計				1,229		8,861	5,626	

#### 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
越前市土地開発公社	9	820	5	-	-	3,665	-	3,559	
タケフ都市開発	10	332	142	6	-	-	-	-	
越前市施設管理事業団	△ 4	58	10	-	-	-	-	-	
越前市文化振興事業団	9	57	30	29	-	-	-	-	
ふくい農林水産支援センター	0	1,269	7	-	-	-	-	-	
福井県林業従事者確保育成基金	14	1,406	18	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			212	35	0	3,665	0	3,559	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

#### 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		1,737	
減債基金		393	
その他充当可能基金		4,531	
充当可能基金計		6,661	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

#### 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	6.55	15.86	9.31	△ 12.54	△ 20.00	水道事業会計		26.0	
連結実質赤字比率		20.75		△ 17.54	△ 40.00	工業用水道事業会計		296.1	
実質公債費比率	16.1	13.3	△ 2.8	25.0	35.0	簡易水道事業特別会計		35.1	
将来負担比率		149.6		350.0		下水道特別会計		1.3	
財政力指数	0.72	0.76	0.0			農業集落排水事業特別会計		0.1	
経常収支比率	89.2	85.5	△ 3.7			林業集落排水事業特別会計		13.8	
						今立工業団地事業特別会計		0.0	

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。